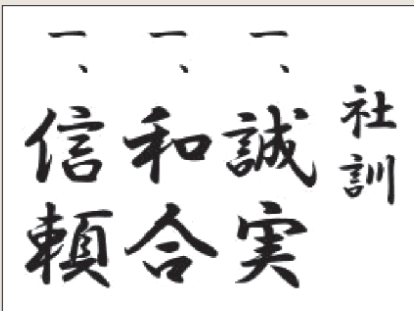


— Best consultant of Land & Space —
株式会社 若鈴

所在地：〒514-0006 三重県津市広明町345-1 若鈴ビル
TEL：059-226-4101 (代)
FAX：059-224-4720
URL：http://www.wakasuzu.co.jp
従業員：50名
設立：昭和38年
代表者：代表取締役会長 前田元史
代表取締役社長 倉田一夫



社訓



社章



本社社屋

はじめに

設立以来、今日に至るまで、公共土木事業の建設コンサルタントとして、社会資本の整備という重要な役割に真摯に取り組んで参りました。

今まで培ってきた技術のノウハウを「技術者集団として継続的な社会貢献を行う」という企業理念のもと、信頼される“技術者と技術力”をモットーに、これからは社会・地域の発展に貢献できる技術サービスを提供すべく努力を続けてまいります。

社訓

誠実、和合、信頼

社名・社章の由来

若鈴という社名の由来は、滋賀県の若宮神社の「若」と、五十鈴川の「鈴」を取って名付けられたもので「会社が誠実で清らかに成長していくように」という願いが込められています。社章の由来は、wakasuzuのWをモチーフに、「空間を支えるえんえんと続く道」をイメージしました。

社名の由来である「五十鈴川」の流れのような、ソフ

トタッチブルーが、オリジナリティを象徴しています。

インターンシップ

大学や工業高等学校からのインターンシップを毎年受け入れております。実際の測量作業や土木設計に携わることで学生の学習の深化や意欲の喚起、職業適性や将来設計について考える機会に結びつく取り組みと考えています。

働き方改革

働きやすい職場環境づくりを進め、仕事と家庭の両立、生産性の向上、仕事のやりがいの発見など社員皆がいきいきと働くことができる職場を目指しています。

また、橋梁、排水機場およびストックマネジメントの設計を取り仕切る女性技術者を輩出するなど、男性中心の職場からの脱却を図っています。

地域貢献

三重大学学生の測量に関する知識や技術習得に寄与するため、測量情報部技術者が非常勤講師として教壇に立っています。



【業務事例】橋梁点検



【業務事例】砂防堰堤



【業務事例】道路構造物



現地施工調査①



現地施工調査②



大学測量授業風景



設立30周年記念講演



設立30周年記念式典

業務情報

・農業土木

ほ場整備やパイプライン、ストックマネジメント事業による補修改修設計およびため池や排水機場など防災施設設計が主流となってきています。また、農村環境の保全・向上や経済効果算定等、幅広い技術が求められるようになり、農業の生産性の向上や効率化に寄与できる設計を行っています。

・河川・砂防

地域の特性に配慮した川づくりや内水解析を始め、堰・樋門樋管等の河川構造物、砂防堰堤・急傾斜地対策施設等の砂防・防災施設、高潮対策等の海岸事業と源流から河口まで幅広い分野の調査・計画・解析・設計を行っています。

・構造

橋梁・擁壁・カルバート・立体横断施設・地下構造物等の設計手法は高度化・複雑化しています。これらの構造物に対して蓄積した技術を駆使し、調査・計画・設計までの一連の業務を行います。また、耐震補強や維持修繕検討にも力を入れています。

・道路

地域のニーズに応じた安全・安心・快適な道路整備計画に取り組んでいます。また、道路設計に関連して斜面防災対策、軟弱地盤対策などもあり自然生態系や環境保全に配慮した提案を行っています。

・上下水道

上下水道は私たちの安全な暮らしのために欠かすことのできない大切な施設であり、将来の地域の状況に対応した計画区域の設定、整備計画および認可設計、水管橋、推進工法、処理場設計等の計画・設計について最適な提案を行っています。

・測量

従来の測量業務はもちろんのこと、測位システムを用いた位置情報の取得やトータルステーションの自動化による作業の効率化・高精度化、GIS（地理情報システム）を用いた迅速な判断や分析など様々な計測技術と処理技術を駆使し、最適な空間データの提供を行っています。

また、ドローンを使用した空撮から3次元データ作成・処理と目的にあったデータの提供を行います。

(文：技術部長 細江一之)